

芦花の丘かたるぱ保育園 御中  
～ 園歌の歌詞のご提案 ～



制作・著作

楽しく歌う♪ふうふ  
\* ケチャップマヨネーズ? \*

タイトル

## 【 だいすき！みんなの かたるぱ保育園 】

全体的な世界観の統一イメージとして、  
子どもたちの存在を、草木花々や緑に例えて  
芦花公園の元気な自然そのものとして表現しました。

今回の作詩で大切にし、気を配った点は下記になります。

- ・ 先ず、いただいた言葉（同じ想いや愛情）を可能な限り取り入れること。
  - ・ この世で唯一無二の「かたるぱ保育園」らしい詩にし、歌うのが楽しくなるようにすること。
  - ・ かたるぱらしい世界観を見つけ、統一し、鮮やかなイメージが浮かぶ詩にすること。
  - ・ 子どもたちが歌っても違和感の無い、かんたんな単語や言葉を選ぶこと。
  - ・ 子どもたちが理解できる、やさしい単語や言葉や、表現を選ぶこと。
  - ・ 1番～4番で様々なシーン（園の環境、園での遊びと絆、生活、成長など）を表現すること。
  - ・ 遊び心はずむ擬態語（のびのびなど）の洒落っ気で、楽しく想像力をくすぐること。
- ・・・など、上記の点にご注目いただきながら、次ページより歌詞をご覧ください（^-^）

## 〈1番〉 園の“環境”をイメージ

青い空 芦花公園の なかまたち

みんな あつまれ つちのひろばで あそぼうよ

くり くるみ とち かえで さくら けやき

元気な 自然が いっぱい のびのび

ともだち だいすき かたるば保育園

・芦花公園の なかまたち

・元気な自然

↓

「植物たち」と「子どもたち」

ふたつの意味があります。

芦花公園で遊ぶ子らは、

“元気な自然” そのものの存在だと思います。

・のびのび

↓

こちらも、植物たちと子どもたちの

両方のイメージの擬態語になります。

のびのび成長するさまと、

のびのび自由に過ごすさまの

どちらも表現する楽しい言葉として選びました。

## 〈2番〉 園での“遊びと絆”をイメージ

緑の森 あそべばつながる なかまのわ

このゆび とまれ かぜのへやで かくれんぼ

手と手をつないで 一歩 二歩 さんぼ

明るい 笑顔が いっぱい にこにこ

せんせい だいすき かたるば保育園

- ・あそべばつながる なかまのわ
- ・このゆび とまれ
- ・手と手をつないで

↓

ちいきの…よりも、なかまの…の方が、より子どもにピッタリに感じられます。子どもたちは遊びを通して人とつながると思い、この言葉を選びました。

- ・なかまのわ

↓

なかまの「輪」と「和」ふたつの意味を込めたく、あえて漢字をひらいてみました。

- ・さんぼ

↓

生まれたばかりの園と子どもたち、地域とのつながりなど、お互いの成長の歩みをあらかず、いっぽ・には・「三歩」と「散歩」(園生活の中で、年少さん？がお散歩をすること)ふたつの意味を込めたく、こちらも漢字をひらいてみました。(逆に年長さんの情景は、活発なかくれんぼでイメージを対比しました。)

### 〈3番〉 園での“生活”をイメージ

白い雲 おいしそうだな おなかがぐ～

なんでも食べよう お皿も大事につかうんだ

おかわりごはんであふれるパワー

心もおなかもいっぱいすくすく

みんなだいすき かたるば保育園

・白い雲 おいしそうだな おなかがぐ～

↓

白い雲（わたしは入道雲のイメージです）が、炊きたてご飯や、わたがし・かき氷などなど?? お腹が空くと美味しそうに見えちゃう子どもらしい想像力を表現しました。

・おかわりごはんであふれるパワー

↓

入道雲のような、てんこ盛りごはんをおかわりして「あふれるパワー」のイメージです!

・すくすく

↓

こちらも、すくすく成長するさまと、またすぐにおなかがすくすく…の両方どちらのイメージも表現する楽しい擬態語として選びました。

・みんなだいすき

↓

大好きなみんなと食べたら、苦手な食べ物もみんなだいすきになっちゃう! その2つの意味も込めた「みんなだいすき」となります。

## 〈4番〉 園での“成長”をイメージ

花の丘 種を蒔いたら 芽がでたよ

おおきくなったら どんなお花が 咲くのかな？

春夏秋冬 泣いたり笑ったり

すてきな 思い出 いっぱい きらきら

ずっと だいすき かたるば保育園

- ・種を蒔いたら 芽がでたよ
- ・おおきくなったら どんなお花が 咲くのかな？

↓

「植物たち」と共に成長する「子どもたち」  
ふたつの意味があります。

おとなや先生がたは、未知なる子どもたちへ  
たくさんの可能性のきっかけとなる“種まき”を  
していच्छると感じこの言葉を選びました。

子どもたちの存在を、草木花々や緑に例えて  
芦花公園の元気な自然そのものとして表現しましたので  
「はばたく」よりも「芽吹く」イメージとして、  
全体的な世界観を統一させていただきました。

- ・春夏秋冬 泣いたり笑ったり
- ・すてきな 思い出 いっぱい

↓

卒園の式典にもぴったり…且つ、  
一年中いつでも歌えるように  
この言葉を選びました。

# 【 だいすき！みんなの かたるぱ保育園 】

〈1番〉

青い空 芦花公園の なかまたち  
みんな あつまれ つちのひろばで あそぼうよ  
くり くるみ とち かえで さくら けやき  
元気な 自然が いっぱい のびのび  
ともだち だいすき かたるぱ保育園

〈2番〉

緑の森 あそべばつながる なかまのわ  
このゆび とまれ かぜのへやで かくれんぼ  
手と手をつないで 一歩 二歩 さんぽ  
明るい 笑顔が いっぱい にこにこ  
せんせい だいすき かたるぱ保育園

〈3番〉

白い雲 おいしそうだな おなかかぐ〜  
なんでも食べよう お皿も大事につかうんだ  
おかわりごはんであふれるパワー  
心もおなかも いっぱい すくすく  
みんな だいすき かたるぱ保育園

〈4番〉

花の丘 種を蒔いたら 芽がでたよ  
おおきくなったら どんなお花が 咲くのかな？  
春夏秋冬 泣いたり笑ったり  
すてきな 思い出 いっぱい きらきら  
ずっと だいすき かたるぱ保育園